



阿武郡報

第六十四號

目次

□ 庶務	一
一 納税施設と「カード」式徴收簿	一
一 稽東婦人壹厘講とその現況	三
一 家産財團の造成(其ノ三)	六
一 神道教派及道佛宗派調	一三
□ 産業	一四
一 阿武郡産米に關する調査	一四
一 畜産共進會の成績に就て	一六
□ 兵事	一七
一 海軍志願兵採用者	一七
一 阿武郡に於ける徴兵検査の成績	一七
一 徴兵検査に際し表彰せられたる青年團	一九



庶

務

□ 納税施設と「カード」式徴收簿

納税事務の改善に就ては部、町村共に考慮研究を重ねる所にして最近大に其の面目を改めたり従て滞納矯弊に關する町村の施設多岐多様なるものあり就中徴收簿を「カード」式と爲せる如きも亦推奨すへる納税施設の一なりとす

本郡内に於ける「カード」式は大正六年度稽東村に於て試用せられたるを嚆矢となす爾來採用するに至りたるも

大正十一年五月廿四日印刷
大正十一年五月廿五日發行

發行所 山口縣阿武郡役所

山口縣阿武郡萩町
第二千二百六番屋敷

印刷所 萩 馨 海 館

の九ヶ町村に及び近く開始せんとするもの三ヶ村を數ふるに至れり今後郡内大部に亘り普及實施せらるゝに至らんことを勸奨せざるへからす

「カード」の使用し得らるべき年數は税の種類に依り相
同しからす多くは八ケ年乃至十二ケ年は使用し得へし而
して其の價格は別表に示すか如く印刷の時期及印刷所を
異に毎に差額ありて一率ならざるも之が調製に當りては
紙質、使用年數、印刷所等に就き相當研究工風を要すへ
きは勿論なりとす

現に郡内に使用せるものを舉ぐれば國稅として田租、雜地租、營業稅、所得稅、自家用醬油稅、縣稅として地租、割、地租附加稅、營業稅、雜種稅、戸數割、町村稅として地租、割附加稅、戸數割附加稅、とし本稅に併記兼用せるもの多し「カード」式徴收簿は使用共熟練の如何に依り其の效果に著しき差異あるものとす茲に在來の帳簿に對比して利便と認むる點を掲ぐれば左の如し

、最初調製に當り比較的多額の經費を要するも一枚にして能く八ヶ年乃至十二ヶ年間使用し得るを以て結局經濟上利益なり

從て年々調製するの必要なく大に手數を省除することを得

二、課税金額、徴收月日、等級等を既往數々年に遡り
判明せしむるを以て議員選舉其の他統計上の參考資
料として頗る利便あり

三、納期に際しては納入済徴税令書に俵り順次記入整理し之を他の口座に區別するを以て未納者の何人なるかを一見して知ることを得督促上亦便なりとす

四、「カード」は之を部落別とし且納税者のイロハ順に番號を附し常に一定の箱に保管するに依り決して紛失散亂等の憂なし

五、戸數割附加税に就ては民等を記入しあると以て數ヶ年に亘り等級の移動を一目することを得

六、民等に就き異議を申出づる者に對しては適宜色紙を貼付して之を表示し民等議定の參考に供し或は滯納常習者に對しても同様異色の標識に依り特に注意督促を加へて滯納を防止することを得

七、更に本郡内に於ける「カード」使用状況を別表に掲ぐ

「カード」式徴收簿使用状況

大正十一年
三月末日調

[illegible]

須佐		福賀		彌富		小川	
戶數	地租	戶數	地租	戶數	地租	戶數	地租
割 壹 七 年	租 壹 七 年	割 壹 八 年	租 太 正	割 壹 八 年	租 太 正	割 壹 八 年	租 太 正
六	六	六	六	六	六	六	六
三〇	三五	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇
須佐印刷所	萩響海館	地福村 三戸小光社	山口町 響海館	下關東南部 町東活版所	山口町 響海館	山口町 響海館	山口町 響海館

備考
明木村は使否に就き研究中

□ 椿東婦人壹厘講と其の現況

肥前國唐津郵便局長山村直太氏は「壹厘積立貯金の勧め」と題し貯金の必要より一日壹厘を積立つれば百年後に於ては其の額巨萬に達すべく貯金壹厘の算法を詳細に亘り

記述し明治三十六年十二月一日豊後國日出町人圓新誌社發行雑誌に掲記せられたり偶々椿東村三輪節子女史之を披見して大に感ずる所あり同志の婦人九名を説きて會合を重ね其の設立を提唱し更に信國椿東小學校長を叩き相謀りて準備を整へ明治三十七年二月十一日記元節の佳辰を卜し遂に椿東小學校内に於て規約數項を申合せ茲に孤々の聲を擧ぐるに至れり

▼目的

「塵も積もれば山となる」の諺に鑑み壹厘講に依り日々零碎なる端錢を貯蓄して將來椿東小學校基本財産と爲し其の利子金相當の額に達するに至らば校舍改築、文庫の設立及貧困兒童の學資補給に供し更に小學校運動場を擴大し周圍に椿東村出身名士の碑を建設して兒童感化の資料と爲す等要は教育施設の完備を期せんとするにあり

▼講員と役員

講員を分ちて永代講員、終身講員、贊助講員の三種とす講員の區別に就きては別項規約に詳記する所あり而して設立當時に在りては講員僅に十名、りしも爾來入講を勵獎し漸次其の數を増加して今や百二十名を數ふるに至れり講に幹事三名評議員十名を置きて會の發達及事務の整理を爲す

▼積立と管理

永代講員は一時金七圓五拾錢、終身講員は一日壹厘宛、贊成講員は隨意の金額を積立つることなし毎月幹事の手元に取集め百年間之を繼續して其の額壹萬圓を限度となす而して現金は必ず郵便貯金となし通帳は村長之を檢閱し預入までの現金に對しては小學校長に監督を依頼し保管上細心の注意を拂ふて遺算なきを期せり

設立當時講員拾貳名にして其の積立金僅に四圓に過ぎざりしか時恰も日露戰爭に際會し國債募集の學あるや婦人としての責務を全ふし一面他日確固たる村教育基金として有用ならしめんとし相圖り東奔西走力説して遂に國庫債券三百圓に應じ爾來積立金の増殖に努め大正十一年三月末日に於ける現在高は實に千百七圓餘を示すに至れり就中千五圓は證券及債券として管理せり

▼總會と其の狀況

設立以來格別の支障なき限り毎年一回設立記念日たる二月十一日を期し椿東小學校に總會を開き會務會計の報告役員の改選及限定事項の改善申合をなし一面村長校長其他名士の列席を請ふて婦人として修養すべき事項、講將來の發展に關する獎勵其の他有益なる講演會を開催せり

▼講の將來

明治四十三年の總會に於て積立金千圓に達したるときは其の全額を教育基金として村に指定寄附を爲し尙之を利殖して其の額三千圓に及ひたるときは毎年之より生ずる利子金の三分の一以内を、又其の額壹萬圓に達するまでは利子金の二分の一以内を以て小學校に必要な圖書購入費に充當し既定額の壹萬圓を得るに至りたるときは利子金全部を村教育費に支出することを議決せり今や最近に於て積立金額千圓を超過するに至りたるを以て本年總會に於て教育基金として村に寄附の議は提唱せられたり然るに原本より生ずる收入は現今に於ては甚だ少額にして到底充分なる効果を收むること能はざると一は本講歴史と其の使命とに鑑み從來の如く獨立繼續して所期の目的透徹に努めつつあり

▼講の規約

椿東婦人壹厘講規則

第一條 本講は日々壹厘の錢を貯蓄して椿東小學校の教育基本基金とし其利子金額一厘の用に立つに至り之を教育費に使用するを以て目的とす
第二條 本講を椿東婦人壹厘講と稱す
第三條 本講員は主意書に同感の女子を以て組織す講に

加入せんとするものは幹事に申込むべし

第四條 講員は永代終身贊助の三種とす

第五條 永代講員は加入の時より幾年の後迄も日壹厘の金を納入するものとす(一時金七圓六拾錢を納入するものに相當す)

第六條 終身講員は日壹厘の金を終身納入するものとす

第七條 贊助員は隨意の金額を隨意的期限中納入するものとす

第八條 講金納入は毎日金壹厘宛の割合を以て毎月廿七日迄に幹事へ渡すものとす

第九條 講員は都合によりては講金を前納する事を得

第十條 講の事務所は假りに椿東小學校内に設く

第十一條 講の事務を取り扱ふ爲めに講員中より幹事三名を選定す

第十二條 講の貯金簿其他書類は幹事に於て保管するものとす

第十三條 講金は毎月郵便局銀行等へ預入するものとす

第十四條 講の主要なる事を決定するため評議員十名を選定す

第十五條 評議員幹事共毎年總會の時改選するものとす但滿期の時は再選する事を得

第十六條 講金適度の高に達したる時は幹事評議員の決

議を以て本村教育基本金に寄附の手續をなすものとす

第十七條 講の名譽を害する議員は幹事及び評議員の決

議を以て除名するものとす

第十八條 講の總會は毎年二月十一日に開催するものとす

但評議員の決議に依り臨時會を開く事を得

第十九條 議員は勤儉貯蓄の主意に依り會合の節衣服は

なるべく木綿の事

第二十條 講金を得るの法は各自に於て一定の家事外の

勤勉に依るを本旨とす

第二十一條 議員は常に親睦を守り互に智識を交換する

事

第二十二條 總會に於て舉行事項左の如し

一、講金計算報告

二、教育講話

三、衛生講話

四、家政講話

第二十三條 本講に必要な諸雜費は講の負擔とす

第二十四條 本則を改正せんとする時は總會員(永代終

身)過半数の同意を要す

□家産財團の造成 (其ノ三)

國民の思慮變化し生活亦安定を欲せしが解決は俱に民衆焦眉の要求にして近時社會問題の大に研究せらるる所なり今や國は各種社會事業を助成奨励し富強亦産を授けて問題の解決に資せんとする者續出するに至りたるは喜ふべきことなり昨夏本部主催に係る社會問題講演會講師たりし京都大成協會主幹山下信義氏は社會問題の功蹟者とし夙に人の知る所にして就中其の成案に依る家産財團造成の如き同志が率先して席暖まる暇なき迄に宣傳に努力せられたる結果其の反響も實に著しく今や全國各地の至る處に家産財團の期成同盟會の設立を見るに至れり

一、家産財團とは何であるか

二、家産財團はなぜ進めねばならぬのであるか

三、どうすれば五万圓といふ大資産が易々こぞ積立てられるのであるか

國民は以上三項に對し分りやすく説明し如何に赤貧洗ふか如き人にも必ず之を造り得べく安全堅固の大道を示されたる如きは實に機宜に適したるものと謂つべく左に廿二の説明を記載す今後社會の實情と民衆の要望とに鑑み施設すべき事項は甚だ多きを覺ゆ本部内に於ても斯る計畫の普く實現せんことを切望に堪へず

大成協會 引出さぬ貯金組合 家産財團

▼趣意

人は「パン」のみにして生きる者では無いが、然し又パンなくして生き得る者でもない、凡そ生を此世に享くる以上、衣食住の用意は、一日も之を缺く事が出来ないのである。既に一方に於て人に此缺くべからざる生活資料の必要があり、更に他方に於て病災不作其他種々なる生活上の脅威となるべき事柄の有る以上、たに安全に其生存を維持するに於てさへ、一定の財的準備は、緊要缺くべからざるものである。況んや進んで子弟を教育し、家道を振興し、公益を廣め、世務を開かんとするに於て、此準備の必要は、益々其重さを加へるのである。「恒産無き者よつて恒心なし」といふ孟子の教訓は、もとより一人の例外なく、總べての人に適用しうべき法則ではないけれども、然しながら社會多數の人々を支配してゐるものであることは、世上の事實が之を證明してゐるのである。すでに總ての家に亘つて、一定の家産の必要があるならば、自らこゝに之を貯蓄造成する必要が生じて来る。從來とても、勤儉貯蓄の必要は幾度となく唱へられたのであるが、不幸にして其多くは成功の峯に到達してゐないのである。これらも何故であらうか。吾人は宣しく此原因を考究して、以て前者の覆轍を繰返さぬ様にし

なければならぬのである。吾人の信する所によれば、過去に於ける貯蓄の成功せざりし理由は、一には其目的が十分明瞭に意識せられて居らず、二には其計畫が永續の基礎條件を缺いてゐたことにある。凡そ人間の行ふあらゆる事業は、すべて内なる精神の表現に外ならぬが故に、内に大精神の基礎なくして、外に大事業の完成すべき筈はない。されば世上此條件を缺きながら、或は他人の勧誘に遭ふて卒然として貯金を始め、或は漫然と之を模倣した所で、賽の河原の石ではあるが、積んでは崩し崩しては積み、かくて春秋幾度か去來して、壯者の老いて白髮の老へたるに至つても、遂に何等の見るべきものなく、さうして古歌にもある如く、「若き日にさどらぬ悔を噛みしめる、奥歯なき迄身は老いにけり」の歎聲を漏らすのである。私等は社會多數の人々が、二種の貯金を有たなければならぬ事を確信する。一は富座の用不用に従つて、出した入れたりする貯金である。他は一定の目的方針に則つて、完全に其目的を達するまで、一生は愚か二代三代かゝつても、一切之を引出さぬ貯金である。從來我國の人々には、前者のみが有つて後者が無かつた。之れ日本人の大多數が、今に至る迄貧困に苦しんでゐる理由である

我等こゝに見る所あつて、さきに「家産財團百年計畫期成同盟會」なるものを組織して、先づ家産の意義目的を宣明し、而して大成の要件たる堅實徐々の方針に則り、一町村一部落等を中心として同志相團結し、以て百年の年月を積んで之を完成する組合の組織を促したのである。然るに此組合は、或は學校に學を修め、或は官廳に職を奉じ、或は工場に業をこる人々等住居の移轉比較的頻繁なる人にとつては不便の點が多いのである。故に爾來久しく別なる家産造成の方法を企劃して、内に在つては、自由にして而も永續の要件に合する方法の發見に努め、外に在つては、貯金官廳の當局と種々意見の交換を行ひ今や幸にして、茲に廣く其趣旨を公にすることになつたのである。故に前にあげたる「百年計畫の期成同盟會」と、茲に示せる「引出さぬ貯金」の實行とは、全く其歸趣を一にするものであつて、分け登る麓の道は異れど、何れの日か同じ高嶺に月を見るべき同行である。

小積んで大となる。成功の秘訣はただ此眞理を行ふに在る。「引出さぬ貯金」は、實に此「積小爲大」の方針を根本とするのであつて、童幼婦女と雖、容易く之を行ふことが出来る。かの徒に一時の榮を誇つて大金を貯蓄し、後幾

ばくもなく、些細の障害に遭ふて再び之を引出すが如きは、本會の承認せざる所である。本會の趣旨は、精磨刻勵して累積の功を重ね、以て本會所定の金額に達する迄斷じて之を引出す能はざらしむる所に在る。我等の貯蓄は宜しく努力の結晶であり、我等の財産は宜しく克己の具体化したるものたらしめなければならぬ。不義の財不徳の富は、たとへ山を凌ぎ海を埋むる程にあつても、聊かも我等の光榮を加へるものではないのである。

物事は、すべて始より寧ろ其終が大切である。一事の終を完うするは、千万の策を半途にして挫折するに比し遙に立派な事である。親愛なる國民よ。信頼する同胞よ速かに來つて、此「引出さぬ貯金組合」の同志となり、以て徳と富とを一身一家に兼ね備ふべく努力せよ。

▼引出さぬ貯金組合説明

前の趣意書に示されてある通り、我等は、家産として十分なる財産を備へない總べての人が、又は是等のすべての家が、必ず二種の貯金を持たなければならぬ事を主張するのである。即ち其一つは「出したる入れたる貯金」であり、他は「引出さぬ貯金」と稱する所のものである。

普通に貯金貯金と言つてゐるものは、大抵は此二つの中

の前者、即ち「出したる入れたる貯金」の方である。他人から勧められると入れる。金に餘りある時は入れるが、又何か入用の時が來れば、直ぐ之を引出して使用するのである。無論かういふ貯金も肝要であるには相違ない。足らざる折に引出さうと思へばこそ、餘りある日に之を蓄へるのである。銀行にしる郵便局にしる、いざ鎌倉といふ必要の時になつても、其預けた金を出して呉れないならば、誰だつて左様な所に金を預けに行く者は無からう。故に出したる入れたる貯金が、普通の貯金であることに不思議は無く、又斯る貯金が慥に必要であるには違ひない。

然しながら、どの人も、或はどの家も、ただ單に上の如き一種の貯金を持つてゐるだけでは足らぬのである。尤も相當な資産があつて、病氣災難を初めとして、一家の健全安定を脅かす一切の悪魔は、難なく之を追拂ふ事が出来るといふだけの資力があれば、單に一種の貯金を持つてゐるだけでも差支はないであらう。けれ共此必要な財産の無い者は、どうしても二種の貯金を持つことが大切である。即ち當座の用不用に従つて「出したる入れたる貯金」の外に、尙一つ一定の家産を造り上げる爲の「引出さぬ貯金」なるものを持つのである。

勿論こゝで「引出さぬ貯金」と言つても、未來永劫に亘つて、絶対に引出し得ないといふ意味のものではない。一定の金額に達すれば、之を引出してもよいのである。が一定の金額に達する迄、換言すれば適當なる家産の造成せらるゝ迄は、決して之を引出さぬのである。かくの如くにしなれば、到底完全に當初の目的を達する事は出來ないのである。現今各地の小學校では、中々熱心に貯金の奨励をしてゐる様である。之は甚だ結構な事である。然しながら小學校時代にやり始めた此貯金が、果して何時迄残り又何時迄繼續せられるであらうか、此點を考へると、實に心細い感じのする事がある。早いものになれば、小學校を出ると直ぐ其金、引出してしまふ。男子では菓子代になり、煙草の代になり、烏打帽の代になり、其他種々の物の代になる。女子ならばモスリンの代になり、洋傘の代になり、指環の代になり、其他種々なる物品の代金として消費されてしまふ。小學校時代の貯金が結婚の時迄残つてゐるのは、よほどの良い方と申さねばならぬ。かくの如きものでも、もとより貯金をした方が之をせぬよりかは良いであらう。けれ共之では、家産を造るとしての貯金の効用を十分に發揮したとは言はれぬのである。

入れては出し、出しては入れ、一年かくの如く、十年亦かくの如く、一生の終になつても、結局何等纏まつた金がない。だから悪口を言ふ人は、之を賽の河原貯金などと言つてゐる。面白い名であると思ふ。尤も前にも言ふ通り、此賽の河原貯金も必要であらう。然したたけだけでは足らぬのである。之と同時に、多くの人には、家産造成の目的を達すべく、引出さぬ貯金なるものを持つ必要があるのである。

引出さぬ貯金は、其預け入れる金が幾ら少くてもよい。一日壹錢の割でもよい。一日壹厘の割でもよい。前にも言ふた通り一日壹錢の金は、利子がつかなければ壹萬圓になる爲には、二千七百四十年を要する。然るに、僅かに年五分の利がつけば、丁度百年で壹萬圓になるのである。又一日壹厘の金は、利子が全然無い時には、五萬圓となるのは十三萬七千五百年かゝるのである。然るに公債同様に僅かに五分の利がつけば、ズツと短かくて百八十年で出来上るのである。塵も積つて山となる。水の滴も大海となる。故にせれ位小さくともよい。幾ら少しづつでも關はぬ。要點は一定の金高に達する迄、即ち當初の目的を完全に貫く迄は、たとへ二代三代かゝつても、絶対に之を引出さぬといふ所に在るのである。

大成協會の大主張である家産財團造成の目的、及び之に要する金額の程度は、前に申述べた通りである。そして又此金額を造り出す爲の、百年計畫期成同盟會の組織方法も、既に説述した通りである。

然るに、こゝに其期成同盟會と相並んで、而もそれとは同一ではない一つの新しい方法を提供をしたと思ふのであるが、其理由は、此期成同盟會なるものは、人により土地によつて、適當な場合もあれば、又適當な場合もある。一般的に言へば、農村には適當してゐるが、都會に於ては適合せず、又一地に定住するを原則とする人々には好都合であるが、轉々として其居を移す人には不都合である。然るに私等の希望は、日本全國の津々浦々残る限なく此趣旨を實行してもらひたいのであるから、此目的を達する爲には、農村に適する右の方法以外、別に都會の人々又は屢々居を移す人々に便利なる方法を案出する必要があるのである。其爲に私等は種々考慮を費したが、其結果いよく茲に家産財團造成の、引出さぬ貯金組合なるものを設くる事になつたのである。

茲に公表する引出さぬ貯金組合は、大成協會の家産財團

造成の趣旨に基づいて、金五萬圓の家産を造り上げる事を以て、其目的とする者がある。故に此組合に加入して家産を造成せんとする者は、家産の最大限金五萬圓を財蓄し得る迄は、中途に於て之を引出すことが出来ないのである。多く預けやうと少く預けやうと、それは其人の隨意である。早く完成しやうと。遅く完成しやうとそれは其人の隨意である。一代で造られても二代三代を経て造られても、それはどちらでもよいのである。要はただ中途半端にして、中絶し断絶し廢止せられない爲に五萬圓の金額に達する迄は、本會に於て貯金の引出しに同意せず、又本會に於て之に同意をしない以上は、郵便局に於て其引出しに應ぜざる仕組である。

既に諸君も御承知の如く、郵便貯金には貳千圓（從來は壹千圓）といふ預け入れの限度があつて、それ以上は一冊の帳面では預け入れ得ない規定である。然るに本會は金五萬圓を郵便貯金によつて造成せんとする者であつて、貳千圓では足らぬのである。故に本會に於ては各人の預入金に貳千圓に近うする場合には、其貯金を以て政府發行の公債證書又は其他の確實なる證券を買ひ求め、之を其儘該郵便局にて保管預けにするのである。斯

くすれば貳千圓といふ郵便貯金の限度によつて妨げられぬ計りでなく、最も安全に其財團が保管せらるゝ譯である。

新しく茲に申上る此方法は、本會に於て十分詮議をなしたる上、更に山下主幹が親しく逓信省の當局とも會見して、最も便利且確實である様に定められたものである。之によつて加入者は十分安心して、至も至極容易に、五萬圓の家産を蓄積する事が出来るのである。希望者は次に掲ぐる本組合の規約を熟讀せられたる上、本規約の第四條に示す所の手續によつて、早速本會に御申出下さいます。どうか此永遠の大計畫を、尊貴下の御決心によつて始めて下さい。そして子孫の幸福と國家の隆昌とに貢献して下さい。伏して懇望致します。

大成協會 家産財團 造成組合規約

第一條 本組合は、大成協會家産財團組合と稱す。

第二條 本組合は、家産の最大限金五萬圓を造成する目的を以て郵便貯金をなし、完全に其目的を達する迄は其拂戻に制限を附することを誓約す。但し郵便貯金は貯金々高貳千圓を以て限度となすか故に、組合員各自

第三條 本組合は、大成協會々員竝に其家族中の希望者を以て組織す

第四條 大成協會々員又は其家族にして本組合に加盟せんと欲する者は、最寄郵便局につきて貯金預入申込書（之は何處の郵便局にてもあり、無代にて交付せらる。）を貰ひ受け、住所、氏名、職業をそれ／＼の欄に記入し印鑑欄に捺印し若し（本人の印鑑なき場合は代印として父兄の印を押捺するも差支なし。）左の書式を添へて之を大成協會に送附せらるゝものとす。（京都府伏見町江戸町二丁目）

（用紙半紙郵便紙）

私儀

今般貴協會ノ趣旨ニ賛同シテ、家産財團造成組合ニ加入致シ候上ハ、アラユル困難ニ打チ克ヲテ必ス初一念ノ貫徹ニ力ノ可申、金額五万圓ニ達セサル以前

年月日
住所

大
成
協
會

氏
名
印

造成組合幹事長 山下信義殿

第五條 最初の預入金拾錢、及び其貯金通帳を預け人に送達する經費約五錢は、小林彥公益財團、及び其他の公益財團の寄附金を以て之を辨す

第六條 組合員にして死亡したる時は、其子孫か、若し

くは其家族或は親戚の一人又は數人か、全部或は一部
分つゝ之と相續す。而して此場合本規約貯金の一部或
は全部を相續したるものは、當然本組合に加入したる
ものと見做し、本規則を適用す

第七條 本組合に左の役員を置く

幹事長一名 幹事若干名

幹事長及び幹事は、大成協會の主幹及び幹事之を兼ねるものとす

第八條 幹事長は組合に關する一切の事務を處理し、且つ外部に對して組合を代表するものとす

第九條 幹事は幹事長の指揮を受けて庶務に従事す

第十條 組合員は、毎年三月組合事務所に宛て、左記の書式に倣つて、創始年月日、其年の貯金高、創始以來若しくは分割繼承以來の累計等を報告するの義務あるものとす

(用紙ハガキ)

大成協會
家產財團
造成組合員報告

右報告候也	現在總高	本年預入高	繼承	創始	加盟人
			金年月日額	創始人年月日	氏任名所

右報告候也

(終)

□ 神道教派及佛道宗派調

大正十一年三月末日現在に於ける本郡内神道各教派並事

務所及佛道各宗派左の如し

▼神道各教派並事務所

神道本局
東京市麻布區弁町

黒住教の本廳
岡山縣御津郡今村

修成派
教務局
東京市本郷區西片町

大社教 本院 島根縣簸川郡杵築町

扶桑教
大教廳
東京府荏原郡弘澤村

大成教務廳
東京市小石川區原町

實行教 本 廳 東京市牛込區東五軒

神習義 大慈廟 東京府荏原郡駒澤村

大才風 東京市神田區小川町

應 卷之四
東市下名區西門

金光教 教德 奈良孫山邊部弓皮市

佛道各宗派

大台宗
眞言宗
泉涌寺

天台宗
同
山階派

天台宗寺門派
同
小野派

同
眞盛派
(眞言宗各派聯合)

新義眞言宗知山派

眞言宗高野派
同
豐山派

同	御室派	眞言律宗
同	醍醐派	律宗
同	大覺寺派	淨土宗
同	東寺派	淨土宗
淨土宗	山禪林寺派	臨濟宗大德寺派
同	西山光明寺派	圓覺寺
同	西山深草派	永源寺派
臨濟宗	臨濟宗天龍寺派	同
同	桐國寺派	同
同	建仁寺派	同
同	南禪寺派	曹洞宗
同	妙心寺派	眞宗
同	建長寺派	眞宗
同	東福寺派	眞宗本願寺派
眞宗大谷派	眞宗大谷派	眞宗本願寺派
同	高田派	本内宗
同	興正派	本門法華宗
同	本邊派	本妙法華宗
同	出雲路派	日蓮正宗
同	山元派	日蓮宗不受不施派

同	誠照寺派	同不受不施講門派
同	三門徒派	融通念佛宗
日蓮宗	日蓮宗	時宗
華嚴宗	華嚴宗	法相宗

阿武郡産米に關する調査

防長米同業組合に於て調査せられたる阿武郡産米の成績左の如し

一、目的 阿武郡産米の市場價格不振の因は稽查するにあり

二、標本米の蒐集 關係移出検査所に於て全郡東部七ヶ村の産米大小粒各二等三等四俵宛を採取移送したるもの

三、調査の時期其他

現品の到着 大正十年八月十七日より二回に

管 理 三田尻驛前并關倉庫第四號に收容藏

置 基本調査 九月二十七日着手

- 加工調査 九月二十八日より十月四日迄
置耗調査 第一回十月十一日、第二回十月二十
九日
- 加工後管理 俵入搬出後驛のフラット室内に置き
第一回置耗調査後フラット南側軒下
に積置く
- 四、調査(加工)の場所 佐波郡右田村字勝坂渡邊勇次郎精米場
- 五、動力及び設備 水車仕掛にして一分間に打搗數二六回乃至三四回平
均二八、六、白は四斗掛けにして杵其の他に特殊のも
のなし
- 六、調査成績は別表の通り基本、加工、損益、並に市場價
格と評價格との關係の四表を以てす
尙調査に關する感想の概要を列記するに次の如し
- (1) 皆掛表示重量を實際の重量に比するときは平均三百
七十匁不足を示す其の差額の稍々著しきものあるを
認む
- (2) 俵裝重量の平均一貫百八十一匁を示すは良好の成績
なりとす
- (3) 品種は都系4、白玉系4、雄町系5、辨慶系4、神力系

6、龜治2、愛國×1、其他2、にして全地方に於て劣
等種と認めらるゝ愛國種を除外しあるは供試品撰擇
の標準高き嫌ありと認む

(4) 樹量 三斗七升二五乃至四斗〇四〇、平均三斗九升
五合二勺にして平均量に於て四斗に欠くるは容不
足の事實を表明するものと認むべく而して欠樹の原
因として認むべきは穀虫被害よりも寧ろ乾燥不充分
の爲め自然減量を大ならしめたるものなりと斷ずる
も當れりと信ず

(5) 検査等級再査等級を原等級に比し上位に認めたるも
の六点是れに反し下位に認めたるもの九点にして等
級を引上げたるものは青米等の關係に基くものにし
て引下げたるものは乾燥不良の爲め變色若しくは變
質等の事由に因るものなり

(6) 加工に關し其の所要時間及び温度等の關係は見通す
不非可も其影響に付ては特筆すべきを不認
其他石粉の品質乃至使用量及度數。糠坂回數並に粉
米及糠の樹量乃至其の實質。玄精評價格の差異乃顛
倒。搗耗歩合置耗歩合再製耗歩合等に就ては仔細に
吟味を加ふる時は其間自から相聯關係を發見し得ら
るべく期待したるも未だ是を報告し得るの運びに至

らざるを憾む

(7)炊爨 焚殖歩合に付ては調査を行はず食味は別に差異を認めざるも稀に柔らかき飯粒の交れるかの如きを覺ゆる香氣に對しては感ずる所尠なく又冷飯を湯に浸すも特に液汁の濁りを認めず

要するに阿武郡産米聲價不振の因を認むべきは

(1)乾燥程度不同なること

註 検査後に於て變質を來たし爲めに移出検査の信用を墜すに至るのみならず樹量搗耗歩合乃至品質等に及ぼす影響尠ならず

(2)樹量 概して底く特に不著しきこと

(3)搗耗歩合 高きこと平均量に於て一般に米の表皮厚きを認む是れ氣温の比較的底きこと一因となるも寧ろ過熟老熟等に關する所大なるを信ず

(4)品質不良又は劣等品種の積交せあること

等にして天然的要素に支配さるゝよりも寧ろ人為に關する所多きを占むるものと信ず(成績内容は參考資料に詳載す)

畜産共進會ノ成績ニ就テ

本郡の畜牛は過去拾數年の長き歴史を經過し此の間時に

牛價の高底に際會し或は幾多の難關に遭遇したるも當業者不斷熱心改良に努めたるの結果今や我農家に最も恰適したる役肉兼用の改良和種生産するに至り殊に近時著しく長足の進歩をなして本年四月一日岩國町に於ける本縣區域共進會に於ては一等賞以下出品牛全部入賞し未曾有の盛況を見るに至り更に其の型質齊一に改良されたることを實證するに足るべく本郡斯業のため誠に慶賀に堪ざる所なり斯く縣下に冠たるのみならず更に進んで日下開會中の東京平和紀念博覽會へ二頭出品せしに是又全部入賞殊に改良和種二十五点の出品中一等賞に入賞せり斯く全國競争場裡に在りて尙よく榮冠を荷ひ以て益々弘く本郡産牛の聲價周知さるゝに至り連戦連捷の好成績を挙げ得たるは當業者の努力の致すところにして其勞を多とするものなり然りと雖壹万二千餘頭の畜牛と二千五百餘頭の生産を有する本郡は尙々改善を要すべき点尠しとせず殊に生産増加には大に其の餘地あり但体の改良を要すべき点飼養管理上細密なる改善を加ふべき点亦多々ありとす殊に本年十月中旬鳥取縣米子市に於て第九回中國六縣聯合畜産共進會開催の豫定にして本郡も五頭を出品すへと計畫なり各縣競ふて優良牛の産出に萬全の努力を致すの秋、當業者諸氏此の際満を持し益々内容の充實を

圖り將來本郡産牛の聲價をして全國に冠たるの地位を博することを目標とし以て特段の努力を拂はれんことを切望するものなり今本郡の成績並に各縣郡との比較を掲ぐれば別表の如し(別表は參考資料に記載す)

兵 事

海軍志願兵採用者

大正十一年本郡内海軍志願兵として採用せられたる者左表の如し

町村名	兵種	氏 名	町村名	兵種	氏 名
萩町	機	櫻井 武久	生雲村	船	大庭 卯一
全	水	水津 榮一	全	水	溝淵 武一
全	全	田邊喜代士	機	機	岡 關熊
椿東村	全	林 龜次	全	全	永見 七郎
椿村	全	有田 清	全	水	三海 新藏
三見村	全	景由 正作	全	全	大田 重熊
全	全	水野 正夫	全	全	金子 朝一
明木村	主	竹内 吉熊	福川村	機	原田松次郎
全	水	内海 勘一	全	水	鈴木七五郎

阿武郡に於ける徴兵検査の成績

山口縣隊區管内に於ける大正十一年度徴兵検査は阿武郡を第一とし去る四月二十日より開始せられ同三十日を以て阿武郡内の検査を終了し昨二日を以て抽籤を執行せり本年の徴兵官は軍事法規に精通し而も多年本省の要路に在りて徴兵令召集令の改正事務にも直接關係せし堀大佐地方の司令官となり始めてその實際にたづさわられしこととて諸般の準備用意周到にして軍醫官の検査振り亦親切壯丁の受験態度之と相待ちて良好なる成績を挙げたり

川上村	全	高屋 健一	全	伊藤 秀政
紫福村	主	金田 正義	小川村	原 三郎
全	水	金子 光雄	全	中山 清治
全	全	山根 義近	全	坂本 仁祐
全	全	阿武 秀夫	六島村	長岡 久作
奈古村	全	田中 榮助	全	綿貫 達也
宇田郷	船	波田 益雄	全	天賀平四郎
全	水	角野 鶴松	全	本島菊太郎
福賀村	全	西村 順治	全	小川高太郎
全	全	黒川 孝行	中野 後助	計三十八名

阿武郡に於ける壯丁体格は年々良好なる地位にあり殊に昨年の壯丁平均身長平均体重及その甲種合格歩合山口聯隊區管内に於て最も優良なる地位を占めしものなりしが本年は少しくその數字を減退し身長平均五尺二寸四分体重の平均十四貫貳拾七匁となれり花柳病患者は本年著しく減少して郡内二十七箇町村を通し十人を算するのみとなり今同郡に於ける甲種合格歩合及身長体重の平均を町村別に示せば左の如し

町村名	甲種合格歩合	平均身長	平均体重
萩	二五、七	五、二九	一四、〇〇三
椿	四五、一	五、二八	一四、四二八
山	四一、七	五、三九	一四、七三四
三	三九、四	五、二六	一四、四八三
明	四一、二	五、二八	一四、三三九
佐	四一、一	五、三一	一四、三〇六
川	四四、〇	五、一八	一三、六三六
生	五〇、〇	五、二二	一四、三〇八
篠	九、五	五、二六	一三、〇九二
地	五一、一	五、二九	一四、一三〇
徳	四七、一	五、三〇	一四、三三〇
佐	五〇、〇	五、一九	一三、六八〇

平均	見島	六島	田崎	小川	瀬富	須佐	福賀	宇賀	奈古	大井	紫福	吉部	高俣	嘉年
三二、六	三九、八	二二、二	四二、九	四〇、〇	二二、四	三一、〇	四二、九	四一、二	二八、〇	六四、五	四六、二	五六、五	三八、二	三二、六
五、二一	五、二四	五、二二	五、二二	五、一八	五、一七	五、二二	五、一八	五、一八	五、二六	五、二五	五、三〇	五、二四	五、二三	五、二一
一四、二九〇	一四、〇七二	一三、九二四	一四、一九二	一三、四四八	一三、三七七	一三、七三八	一三、五六五	一三、六三五	一三、八〇六	一四、六七五	一四、四八五	一四、一九六	一四、一七三	一四、二九〇

尙阿武郡内に於ける検査中特に注意すべき事項は學業の成績の進歩顯著なりしこと也青年團の訓練、實業補習教育の施設に就き縣郡町村相通して努力せるもの漸くその効果を見るに至りしものなるべく本年の検査に際し施行せし學力試験成績八二、四〇の數字を示し前年の五四、

五八に比し著しき進歩向上を語り而かも八〇以上の成績を収めしもの椿村(九二、〇五)明木村(八九、一一)佐々並村(八四、〇九)嘉年村(八一、四七)の四箇村を數へ而かも壯丁進學の歩合亦前年の六一、六七を八一、〇九に上せり又同年佐々並村壯丁飯山光一なる者昨年十二條志願をなしたるも身長体重少く第一乙種となりしを憾み爾來専ら農事に精勵しあらゆる注意を加へて体格の向上に全力を擧げ身長体重の増加にのみ熱中し尙防長新聞紙上に依りて大阪自動車學校の廣告にその校に教育を受けしものは卒業後陸軍自動車隊又は航空隊に入るに最も便利なりとの事を見て直ちに父の同意を得て入學卒業し本年の検査に於ては是非とも合格採用を得たしとて徵募官に熱心なる希望を申出てたり司令官その熱心なる態度志氣の旺盛なるものあるを看取し彼れの熱烈なる希望を容れて航空隊甲種合格となしたり又同郡宇田郷村田中台作なる壯丁豫て郷黨に於て優良青年と呼ばれ常に社會奉仕の心掛厚く亦同情心に富み兩三年前阿武郡教育會に於て「金貳圓を與へなは之を如何に有効に使用する乎」との懸賞問題に對し彼れの平素の心掛は文字に表はれしものとてその選に入り得たる金貳圓を以て西伯利出征中の留守家族に七十近い老母一人のありて家貧しく寒中思ふ様に暖を取

ることも出來ず襪の伏屋に哀れなる生活をなし居る事に強き同情を寄せ直ちに炭一俵(壹圓貳拾錢)に寸志として參拾錢を包とし殘五拾錢にて學校職員兒童及青年團員の援助を得て趣味なる慰問狀を作成して出征中のその戸主の者に贈りしと聞くのやさしき心根に生き常に人のため世のため少しにても役立つ生涯を送らんとするやさしき青年もありたり又田崎村壯丁岩本繁なるものは二十歳の徵兵適齡となる迄に團基五段の達人となり勉強中なりと云ふ天品もあり体格の最も偉大なるものは椿村の三上英藏甲種砲兵五尺六寸六分体重十八貫六百五十匁胸圍三、〇九福賀村原正久甲種砲兵身長五尺七寸二分体重十八貫貳百八拾匁胸圍三、〇一四乙身長最も高さものは生雲村佐々木四郎五尺八寸六分なり

徵兵検査ニ際シ表彰セラレタル青年團

本年度阿武郡内徵兵検査終了し五月二日郡會議事堂にて抽籤を執行したる後引續き堀司令官及歸省中の河内陸軍中將の最も有益なる講演あり後岡村部長より徵兵検査實施に當り体育上學業上より見たる優良青年團に對し表彰式を擧げて左記表彰狀を授與し將來一層努力すべきこと

を勵獎し尙河内中將堀大佐の祝辭あり受賞青年團長答辭を述べて式を終れり

椿 村 青 年 團

本年徴兵検査施行に當り學力試験實施の結果其の團受驗壯丁の成績郡内青年團中首位を占め且身長体重の各平均及壯丁進學歩合共に郡内第一位に在り仍て茲に之を表彰す

大正十一年五月二日

山口縣阿武郡長正六位勳五等 岡村 勇二

大 井 村 青 年 團

本年徴兵検査施行に當り其の團壯丁の体格優秀にして受驗者三十一名中甲種合格二十名を算し其歩合六一、三〇にして郡内第一位を占め且身長体重の各平均成績亦優良なり仍て茲に之を表彰す

大正十一年五月二日

山口縣阿武郡長正六位勳五等 岡村 勇二

明 木 村 青 年 團

本年徴兵検査施行に當り學力試験實施の結果其の團受驗壯丁の成績郡内青年團中第二位を占め且身長体重の各平均成績亦優良なり仍て茲に之を表彰す

大正十一年五月二日

山口縣阿武郡長正六位勳五等 岡村 勇二

佐 々 並 村 青 年 團

本年徴兵検査施行に當り學力試験實施の結果其の團受驗壯丁の成績郡内青年團中第三位を占め壯丁進學の歩合亦郡内第三位に在り仍て茲に之を表彰す

大正十一年五月二日

山口縣阿武郡長正六位勳五等 岡村 勇二

參 考 資 料

目次

一	小學校尋常兒童出席步合表(四月分)		一
二	高等兒童出席步合表(同)		三
三	阿武郡内小學校兒童出席缺席狀況(第三學期)		五
四	阿武郡產米に關する基本調査(同)		五
五	阿武郡產米に關する加工に關する調査		六
六	同		八
七	同		八
八	同		一〇
九	大正十年度縣林業獎勵費交付狀況	(其の一).....	一一
一〇	同	(其の二).....	一二
一	第二回山口縣肉牛共進會阿武郡の成績		一五
二	第三回山口縣畜牛共進會本郡出品成績		一六
三	東京平和紀念博覽會本郡出品成績		一七
四	徵兵檢査人員表	(大正十一年).....	一九
五	同	(同).....	二〇
六	壯丁進學步合及成績步合表	(同).....	二二
七	大正十一年壯丁身長體重花柳病比較表		二三

[illegible]

多嘉彌白篠明明大字木奈椿	學 校 名	郡 平 均 前 本 月 月	相 生 福
磨年富水目倫木井田間古西	一、町村立小學校高等科兒童出席歩合表	島雲川	
男	女	計	本 順 月 前 位 月
九九、六五 九九、三二 九八、〇〇 九九、二二 九八、九八 九九、〇二 九八、三二 九七、二八 九八、九二 九八、四二 九七、五八 九六、九一	九九、八七 九九、五七 一〇〇、〇〇 九八、八一 九八、六七 九八、三〇 九八、八二 九九、七八 九七、四〇 九七、四〇 九八、四五 九八、九一	九九、七六 九九、四二 九九、一一 九八、九一 九八、八五 九八、六九 九八、五五 九八、三三 九八、二〇 九八、〇一 九八、〇〇 九七、七九	四月分 一 二 三 四 五 六 七 八 九 一〇 一一 一二
九六、二五	九六、三三	九六、八一	三七
九一、八五	七〇、三九	八二、一四	三八
九五、三二	九〇、六二	九三、一七	三九
			一 二 三 四 五 六 七 八 九 一〇 一一 一二

吉高上大藏育鈴小椿三見地德福三奈龜多白越	學 校 名	郡 平 均 前 本 月 月	相 生 福
小目野 部侯川島喜英川川東見島福佐田谷古山磨水濱	越々	島雲川	
男	女	計	本 順 月 前 位 月
九九、七四 九七、三一 九七、四九 九六、六〇 九八、〇三 九七、五六 九六、八三 九七、〇〇 九六、二四 九七、五二 九六、五七 九六、四六 九五、九五 九三、六一 九五、五七 九四、九七 九七、九九 九三、九五 九六、五四 九六、六六	九七、〇八 九七、三三 九六、九八 九七、一〇 九五、三七 九六、〇二 九六、三一 九六、〇四 九六、五一 九五、九〇 九五、八四 九五、四九 九五、五八 九七、五八 九五、〇六 九五、五七 九二、八三 九五、一二 九一、四三 九〇、一九	九七、四〇 九七、三二 九七、二四 九六、八五 九六、八二 九六、七七 九六、五八 九六、五三 九六、四六 九六、四六 九六、二四 九六、一六 九五、七二 九五、四七 九五、三五 九五、二二 九五、一一 九四、四九 九四、一六 九三、四五	一八 一九 二〇 二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三〇 三一 三二 三三 三四 三五 三六
九六、二五	九六、三三	九六、八一	三七
九一、八五	七〇、三九	八二、一四	三八
九五、三二	九〇、六二	九三、一七	三九
			一 二 三 四 五 六 七 八 九 一〇 一一 一二

三、阿武郡内小學校兒童出席缺席狀況										第三學期	
種別	學期末現在 兒數		出席兒童數	病缺	氣席	其他ノ事故	兒童計數	出席百分比			
	男	女						男	女		
尋常	男	七、四七二	四四八、九二二	一〇、〇〇三	八、五六六	一八、五六九	二一、二四一	九五、〇五	九六、〇三		
	女	七、〇四五								四〇七、八九九	八、八一八
高等	男	一、四五三	八六、七〇二	一、五九二	一、八四九	三、四四一	九六、一八	九六、八〇	九六、四三		
	女	九七五								五五、五五五	九八四
合計	男	八、九二五	五三五、六二四	一一、五九五	一〇、四一五	二二、〇一〇	二二、〇一〇	九六、〇五	九六、〇三		
	女	八、〇二〇								四六三、四五四	九、八〇二
計	男	一六、九四五	九九九、〇七八	二二、三九七	二四、六八四	四五、〇八一	四五、〇八一	九五、六八	九五、六八		
	女	一六、九四五								九九九、〇七八	二二、三九七

四、阿武郡内尋常小學校兒童缺席狀況										第三學期	
種別	三十日以上六十日以下		百日以上	百五十日以上	二百日以上	全缺席	計	出席百分比			
	男	女						男	女	男	女
(イ) 缺席初日ノ第一學期ニ屬スル者	男	一七二	五三	一六	七	二六四	二六四	二六四	二六四		
	女	六九								三八	一六
(ロ) 缺席初日ノ第二學期ニ屬スル者	男	一一	五九	三八	一六	二六	二六	二六	二六		
	女	一一								三八	一六
計	男	一一	五九	三八	一六	二六	二六	二六	二六		
	女	一一								三八	一六

[illegible]

[illegible]

標準區									
番	產	生	表	移	再	查	評	備	考
號	地	氏	名	重	檢	出	種	皆	備
18	小	神	源	一	二	晚	力	一	友
6	全	小	池	源	吉	一	二	一	二
平均	生	雲	庄	野	小	太	郎	一	二
1	吉	部	裕	源	市	一	六	三	二
2	地	福	羽	野	林	藏	一	七	〇
3	篠	牛	岩	本	源	助	一	七	〇
4	全	河	村	惣	吉	一	七	〇	〇
5	地	福	品	川	宇	一	七	〇	〇
7	地	福	品	川	宇	一	七	〇	〇

合	計	女	男	女	男
一九五	二〇一	一五	一八	七	七
×七三	×六一	×六二	×四七	一	一
四七	×二〇	×一〇	一	一	一
×二〇	×三〇	七	一	一	一
×一五	×二六	一	一	一	一
×二一	一九	四	四	四	四
×三一	三	一	一	一	一
×三	一	一	一	一	一
×一八	一	一	一	一	一

ABUGUNPO

[illegible][illegible]

四條生	小三	小三	中	25	四、〇五三七、四〇〇	三、七二五	六、八八二	三、八六〇	二、二二六	四〇〇、九〇〇	一、〇四九	二、二六五	一、三九一	一、〇四九	三
五全	大二	大三	中	17	四、〇三三八、五〇〇	三、八〇五	四、八八七	四〇〇、九〇〇	三、一三三	三、三八八	〇〇〇	九〇三、七五一	一、一九四	二〇六	19
七地福	小三	小二	中	8	三、九三三九、五〇〇	三、八七五	三、一三三	三、三八八	一、五〇〇	二、二九三	〇〇〇	一、〇〇〇	一、八八九	2	
八條生	大二	大二	下	4	四、〇九二三九、八〇〇	三、九八〇	一、五〇〇	二、二九三	〇〇〇	四、〇八〇	〇〇〇	一、〇〇〇	一、八八九	9	
九全	小二	小二	上	5	四、〇五二三九、五〇〇	三、八五〇	三、七五九	四〇〇、八〇〇	三、一三三	三、三八八	〇〇〇	一、〇〇〇	一、八八九	2	
一〇高俣	小二	小二	下	26	三、九六一五七、三〇〇	三、八三五	三、一三三	三、三八八	一、五〇〇	二、二九三	〇〇〇	一、〇〇〇	一、八八九	9	
一一全	大三	大二	下	3	三、九六〇三九、八〇〇	三、九一〇	二、二五	四二、〇〇〇	一、七五	二五、〇〇〇	〇〇〇	一、〇〇〇	一、八八九	2	
一二德佐	小二	小二	中	11	三、九〇〇二九、一〇〇	三、八〇〇	一、七五	二五、〇〇〇	一、七五	二五、〇〇〇	〇〇〇	一、〇〇〇	一、八八九	2	
一三末詳	小二	小二	下	19	三、九七〇五八、四〇〇	三、八〇〇	五〇〇、一三	四〇〇、三〇〇	一、〇〇三	七〇〇、一五	九一	一〇〇三、七〇〇	一、〇一五	11	
一四嘉年	小二	小二	下	14	三、九五〇三八、八〇〇	五、七二〇	七、〇〇	一三、四〇〇	四〇〇、四〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇三、七〇〇	一、〇一五	11	
一五高俣	小二	小二	下	16	三、九四〇三六、五〇〇	三、八六五	三、三八	二一、三九	六〇〇	五、二五	一〇〇	一〇〇三、七〇〇	一、〇一五	11	
一六德佐	大三	大三	中	20	三、九六〇五八、二〇〇	三、七九〇	五、二五	一〇〇、四〇〇	四〇〇、四〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇三、七〇〇	一、〇一五	11	
一七全	小三	小三	上	24	三、九一〇三七、八〇〇	三、七六五	五、八八	一三、三九	三〇〇	三、五〇	一〇	四〇〇、五〇〇	一、〇一五	11	
一九地福	大三	大二	下	9	三、九二〇三九、三〇〇	三、八六〇	三、五〇	一〇	四〇〇、五〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇三、七〇〇	一、〇一五	11	
二〇德佐	大二	大二	下	6	三、九七〇三九、五〇〇	三、八二五	四、三八	一四、四〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇三、七〇〇	一、〇一五	11	
二一吉部	大二	大三	中	13	三、九七五三九、一〇〇	三、九一一	二、二二	六、四〇	九〇〇	七五、四二	一、〇〇	三〇二、七六六	一、五、八一七	27	
二二生雲	大三	大三	中	10	四、〇五五三九、一〇〇	三、七六九	五、七八	四、〇〇	〇〇〇	三五、四一	九〇〇	七〇三、六二九	一、五、二四八	13	
二三吉部	小三	△		29	三、八七〇三七、〇〇〇	三、七五九	六、〇三	三〇、三八	〇〇〇	四六、三九	〇〇〇	八〇三、五八八	一、三、九九三	6	
二四末詳	大二	大三	中	15	三、九九〇三八、八〇〇	三、八一二	四、六九	二、四一	五〇〇	六〇、四二	〇〇〇	三〇三、六五二	一、五、三三八	19	
二五生雲	小三	小二	下	21	三、七五三八、〇〇〇	三、七〇九	七、二八	二八、三八	五〇〇	三〇、三九	七〇〇	六〇二、五七九	一、四、二〇九	1	
二六全	大二	大二	下	7	三、九二五三九、四〇〇	三、九一〇	三、四五	五、四一	〇〇〇	五〇、四一	二〇〇	四〇三、七八〇	一、五、七四	18	
二七吉部	小二	小二	下	27	四、〇一〇三七、二〇〇	三、八一二	四、六九	二、四一	五〇〇	六〇、四二	〇〇〇	三〇三、六五二	一、五、三三八	1	

[illegible]

町 村 別		公有林對造林		獎勵金		社寺私有林造林		獎勵金		樹苗養成及病虫害驅除		獎勵金		獎勵金合計	
件數	面積	件數	面積	件數	面積	件數	面積	件數	面積	件數	面積	件數	面積	件數	面積
10	10000	1	300	1	1000	1	1000	1	1000	1	1000	1	1000	1	1000
6	11000	3	600	3	1100	3	1100	3	1100	3	1100	3	1100	3	1100
8	7000	1	100	1	700	1	700	1	700	1	700	1	700	1	700
2	2000	1	200	1	200	1	200	1	200	1	200	1	200	1	200
3	2200	1	220	1	220	1	220	1	220	1	220	1	220	1	220
1	1200	1	120	1	120	1	120	1	120	1	120	1	120	1	120
4	1600	1	160	1	160	1	160	1	160	1	160	1	160	1	160
7	1900	1	190	1	190	1	190	1	190	1	190	1	190	1	190
3	1500	1	150	1	150	1	150	1	150	1	150	1	150	1	150
1	1100	1	110	1	110	1	110	1	110	1	110	1	110	1	110
5	2100	1	210	1	210	1	210	1	210	1	210	1	210	1	210
1	1300	1	130	1	130	1	130	1	130	1	130	1	130	1	130
2	2300	1	230	1	230	1	230	1	230	1	230	1	230	1	230
1	1400	1	140	1	140	1	140	1	140	1	140	1	140	1	140
2	2400	1	240	1	240	1	240	1	240	1	240	1	240	1	240
1	1700	1	170	1	170	1	170	1	170	1	170	1	170	1	170
3	2500	1	250	1	250	1	250	1	250	1	250	1	250	1	250
1	1800	1	180	1	180	1	180	1	180	1	180	1	180	1	180
1	1900	1	190	1	190	1	190	1	190	1	190	1	190	1	190
1	2000	1	200	1	200	1	200	1	200	1	200	1	200	1	200
1	2100	1	210	1	210	1	210	1	210	1	210	1	210	1	210
1	2200	1	220	1	220	1	220	1	220	1	220	1	220	1	220
1	2300	1	230	1	230	1	230	1	230	1	230	1	230	1	230
1	2400	1	240	1	240	1	240	1	240	1	240	1	240	1	240
1	2500	1	250	1	250	1	250	1	250	1	250	1	250	1	250
1	2600	1	260	1	260	1	260	1	260	1	260	1	260	1	260
1	2700	1	270	1	270	1	270	1	270	1	270	1	270	1	270
1	2800	1	280	1	280	1	280	1	280	1	280	1	280	1	280
1	2900	1	290	1	290	1	290	1	290	1	290	1	290	1	290
1	3000	1	300	1	300	1	300	1	300	1	300	1	300	1	300
1	3100	1	310	1	310	1	310	1	310	1	310	1	310	1	310
1	3200	1	320	1	320	1	320	1	320	1	320	1	320	1	320
1	3300	1	330	1	330	1	330	1	330	1	330	1	330	1	330
1	3400	1	340	1	340	1	340	1	340	1	340	1	340	1	340
1	3500	1	350	1	350	1	350	1	350	1	350	1	350	1	350
1	3600	1	360	1	360	1	360	1	360	1	360	1	360	1	360
1	3700	1	370	1	370	1	370	1	370	1	370	1	370	1	370
1	3800	1	380	1	380	1	380	1	380	1	380	1	380	1	380
1	3900	1	390	1	390	1	390	1	390	1	390	1	390	1	390
1	4000	1	400	1	400	1	400	1	400	1	400	1	400	1	400
1	4100	1	410	1	410	1	410	1	410	1	410	1	410	1	410
1	4200	1	420	1	420	1	420	1	420	1	420	1	420	1	420
1	4300	1	430	1	430	1	430	1	430	1	430	1	430	1	430
1	4400	1	440	1	440	1	440	1	440	1	440	1	440	1	440
1	4500	1	450	1	450	1	450	1	450	1	450	1	450	1	450
1	4600	1	460	1	460	1	460	1	460	1	460	1	460	1	460
1	4700	1	470	1	470	1	470	1	470	1	470	1	470	1	470
1	4800	1	480	1	480	1	480	1	480	1	480	1	480	1	480
1	4900	1	490	1	490	1	490	1	490	1	490	1	490	1	490
1	5000	1	500	1	500	1	500	1	500	1	500	1	500	1	500
1	5100	1	510	1	510	1	510	1	510	1	510	1	510	1	510
1	5200	1	520	1	520	1	520	1	520	1	520	1	520	1	520
1	5300	1	530	1	530	1	530	1	530	1	530	1	530	1	530
1	5400	1	540	1	540	1	540	1	540	1	540	1	540	1	540
1	5500	1	550	1	550	1	550	1	550	1	550	1	550	1	550
1	5600	1	560	1	560	1	560	1	560	1	560	1	560	1	560
1	5700	1	570	1	570	1	570	1	570	1	570	1	570	1	570
1	5800	1	580	1	580	1	580	1	580	1	580	1	580	1	580
1	5900	1	590	1	590	1	590	1	590	1	590	1	590	1	590
1	6000	1	600	1	600	1	600	1	600	1	600	1	600	1	600
1	6100	1	610	1	610	1	610	1	610	1	610	1	610	1	610
1	6200	1	620	1	620	1	620	1	620	1	620	1	620	1	620
1	6300	1	630	1	630	1	630	1	630	1	630	1	630	1	630
1	6400	1	640	1	640	1	640	1	640	1	640	1	640	1	640
1	6500	1	650	1	650	1	650	1	650	1	650	1	650	1	650
1	6600	1	660	1	660	1	660	1	660	1	660	1	660	1	660
1	6700	1	670	1	670	1	670	1	670	1	670	1	670	1	670
1	6800	1	680	1	680	1	680	1	680	1	680	1	680	1	680
1	6900	1	690	1	690	1	690	1	690	1	690	1	690	1	690
1	7000	1	700	1	700	1	700	1	700	1	700	1	700	1	700
1	7100	1	710	1	710	1	710	1	710	1	710	1	710	1	710
1	7200	1	720	1	720	1	720	1	720	1	720	1	720	1	720
1	7300	1	730	1	730	1	730	1	730	1	730	1	730	1	730
1	7400	1	740	1	740	1	740	1	740	1	740	1	740	1	740
1	7500	1	750	1	750	1	750	1	750	1	750	1	750	1	750
1	7600	1	760	1	760	1	760	1	760	1	760	1	760	1	760
1	7700	1	770	1	770	1	770	1	770	1	770	1	770	1	770
1	7800	1	780	1	780	1	780	1	780	1	780	1	780	1	780
1	7900	1	790	1	790	1	790	1	790	1	790	1	790	1	790
1	8000	1	800	1	800	1	800	1	800	1	800	1	800	1	800
1	8100	1	810	1	810	1	810	1	810	1	810	1	810	1	810
1	8200	1	820	1	820	1	820	1	820	1	820	1	820	1	820
1	8300	1	830	1	830	1	830	1	830	1	830	1	830	1	830
1	8400	1	840	1	840	1	840	1	840	1	840	1	840	1	840
1	8500	1	850	1	850	1	850	1	850	1	850	1	850	1	850
1	8600	1	860	1	860	1	860	1	860	1	860	1	860	1	860
1	8700	1	870	1	870	1	870	1	870	1	870	1	870	1	870
1	8800	1	880	1	880	1	880	1	880	1	880	1	880	1	880
1	8900	1	890	1	890	1	890	1	890	1	890	1	890	1	890
1	9000	1	900	1	900	1	900	1	900	1	900	1	900	1	900
1	9100	1	910	1	910	1	910	1	910	1	910	1	910	1	910
1	9200	1	920	1	920	1	920	1	920	1	920	1	920	1	920
1	9300	1	930	1	930	1	930	1	930	1	930	1	930	1	930
1	9400	1	940	1	940	1	940	1	940	1	940	1	940	1	940
1	9500	1	950	1	950	1	950	1	950	1	950	1	950	1	950
1	9600	1	960	1	960	1	960	1	960	1	960	1	960	1	960
1	9700	1	970	1	970	1	970	1	970	1	970	1	970	1	970
1	9800	1	980	1	980	1	980	1	980	1	980	1	980	1	980
1	9900	1	990	1	990	1	990	1	990	1	990	1	990	1	990
1	10000	1	1000	1	1000	1	1000	1	1000	1	1000	1	1000	1	1000
1	10100	1	1010	1	1010	1	1010	1	1010	1	1010	1	1010	1	1010
1	10200	1	1020	1	1020	1	1020	1	1020	1	1020	1	1020	1	1020
1	10300	1	1030	1	1030	1	1030	1	1030	1	1030	1	1030	1	1030
1	10400	1	1040	1	1040	1	1040	1	104						

一〇、大正十年度縣林業獎勵費交付狀況

其 二

獎勵金合計

備考 ○ハフヲシ應用再撰シタルモノナリ	26 25 24 22 21						號 番		特二等 市價石ニ付 四二、七〇〇	八、同市場價格ト評價格トノ關係 (同)
	五 八 二 四 六						位順質品			
							搗上ケノ評價			
							號 番			
							位順質品			
							搗上ケ評價			
							號 番			
							位順質品			
							搗上ケ評價			
							號 番			
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				
						位順質品				
						搗上ケ評價				
						號 番				

八、同市場價格ト評價格トノ關係

(同)

備考 ○ハフヲシ應用再撰シタルモノナリ

[illegible]

椿	山	明	三	生	地	福	宇	奈	佐	福	高	大	須	川	椿	紫	德	彌
田	木	見	雲	福	賀	田	古	並	川	俣	井	佐	上	東	福	佐	富	計
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
30000	114000	30000	34000	13500	10000	59000	50000	70000	100000									
140000	294000	94000	299000	380000	399000	251000	249000	503000	483000									
4	4		3	4	7		4		1	3	6	2						
178516	60105	76426	14092	81000	7410	36001	38500	79600										
221000	79000	24000	233000	184000	14000	55000	84000	77000										
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
16041960000	1104	1914	0100	0016	0115													
111100	10300		11500	22400	24700													
111100	481700	504000	399000	496500	271500	687000	507200	12000	55000	100700	77000	3600	71400	5800	69900	38700	664600	

[illegible]

各 縣 下 ノ 比 較	四等賞褒	壹等賞農商務者金牌賞金貳百圓	受賞等級	都	佐	吉	美	厚	大	豐	阿	字
	狀		賞牌及賞金	濃	波	敷	彌	狹	津	浦	武	部
	全	改良和種	種・類	全	全	全	全	全	全	全	全	全
	全	牝	性	全	全	全	全	全	全	全	全	全
	大正九年四月	大正九年六月	生	一	二	二	二	一	一	一	一	一
	全	大井村	出品人住所	一	三	一	三	一	四	二	四	一
	阿武與一	水津與三郎	氏名	七	六	五	五	五	八	十	零	割

A BUGUNPO

大紫福吉高嘉德地生篠川佐明三山椿椿	町村名	一四、徴兵受檢者体格等位表 (大正十一年)
井福川部俣年佐福雲生上並木見田東	甲	
二〇二〇二三一五三九二九八二二二〇二二三三三四一三三九四五	十貳條志願	
一 一 一 一 一 一 一 一 四 三 一 一 二 二 二 四	一	
四五六二五四五一八五七二七六〇五五三	乙	
二二二二七二二四六〇一二八六六九二八二	乙	
四四七五七三二一四三五四二六一四〇七	丙	
一 一 四 一 一 一 一 一 二 二 二 三 六	丁	
一 二 一 一 二 一 一 一 一 一 一 一 一 四	戊	
三一四三五六二四一九五八一七四五二一四八三四二九三四六六三六九一九〇	計	

見	六	田	小	彌	須	福	字	奈	大	紫	福	吉	高	嘉	德	地	生	篠	川	佐	
計		万					田													々	
島	島	崎	川	富	佐	賀	郷	古	井	福	川	部	俣	年	佐	福	雲	生	上	並	
八六	三六	二二	四〇	四六	二八	五六	三三	二五	四八	三一	四三	五一	二八	三四	一六	五八	一七	四四	二一	四四	三一
八	一			一		一										二			一		
九			一	一	一				一	二	一	一							一		
五																			一		
三八			六			二			一	一	三	一							一	一	
七五			一	五	一	一	二		一	一	一			一	一	三	二	二			
五	一					一		一				一								三	一
一二			一						一			二						一			
一六	一		五	四	三	七	二	二	二	五	五	二	三	二	一	二	四	一〇	三	三	二
四五	一五	二一	五三	五八	三三	六七	三八	二七	五四	四一	五〇	五七	三三	三七	二〇	六五	二三	五八	二八	五〇	三四
三三					一		一	一			一				一		一			四	四
三一	二					二	四	三			二				二	一	二			一	五
一九			二												一	二		三		一	

見六	田	小	彌	須	福	宇	奈	大	紫	福	吉	高	嘉	德	地	生	篠	川	
田																			
島	島	萬	川	富	佐	賀	鄉	古	井	福	川	部	俣	年	佐	福	雲	生	上
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
步	步	全	全	砲	步	砲	步	砲	工	步	全	砲	全	全	步	騎	砲	步	全
兵				兵	兵	兵	兵	兵	兵	兵		兵			兵	兵	兵	兵	兵
五、四三	五、五五	五、四三	五、六〇	五、四八	五、四三	五、七二	五、五三	五、四二	五、六五	五、七八	五、六八	五、五六	五、四〇	五、四四	五、五五	五、五四	五、八六	五、三二	五、七三
一七、二二〇	一七、〇四〇	一五、九三〇	一五、八〇〇	一四、六四〇	一六、三六〇	一八、二八〇	一五、三〇〇	一六、四六〇	一七、八七〇	一七、四〇〇	一七、二三〇	一六、三〇〇	一六、六二〇	一六、九〇〇	一七、二〇〇	一五、四八〇	一六、六六〇	一四、一〇〇	一七、一八〇
三、〇〇	三、〇〇	二、九一	二、九四	二、七四	二、九二	三、〇一	二、九三	二、九〇	二、八八	三、〇〇	二、九四	三、〇〇	二、九五	三、〇七	三、〇〇	二、八二	二、九五	二、七四	二、九六
村	阿	今	品	河	野	原	堀	松	古	藤	藤	阿	岡	佐	白	谷	佐	渡	溝
田	武	川	川	崎	村			原	谷	田	原	武	本	々	松	本	々	邊	部
岩	常	孫	幾	彌	貞	正	正	榮	竹	卯	芳	清	幸	福	信	正	木	仙	喜
吉	義	次	一	郎	吉	久	槌	作	松	八	松	輔	一	郎	市	重	郎	吉	一

佐明三山椿椿萩	町	一五、徵兵検査体格優良壯丁人名表	見六田小彌須福字奈
々	村		田
並木見田東	名		島島万川富佐賀郷古
全全全全全甲	兵		
全全全全全種	種		
全全全全全步	身		
全全全全全重	長		
全全全全全兵	体		
全全全全全兵	重		
全全全全全兵	胸		
全全全全全兵	圍		
坂瀧景明三水三	氏		
本口由賀上野好	名		
義吉純七米好			
雄繼一郎藏一			

町村名	甲種合格歩合	平均	身長平均	體重	花柳病	比較表	ト	ホ	ム
奈古	八二、七八一〇	六、一四四二	八一、六七一六	五五、九七一二					
宇賀	九〇、六二四	六、七五〇七	八四、五二一〇	五五、一二一四					
福賀	八二、五八二二	六、三、七九一〇	七五、〇〇二五	五三、一三一七					
須佐	七六、五六二二	五、九、〇六一五	八二、五六二五	四三、〇二二五					
彌富	七七、六八二一	六、〇、六七二三	七七、七八二一	五三、〇六一八					
小川	八三、三三九	六、三、四五一	八四、二九二一	五九、三八八					
田崎	八二、四三三	四、八、一一二四	八六、五四九二	四四、八三二一					
六島	八一、二五二六	四、二、二五二六	七五、〇〇二五	五八、一一九					
見島	七七、七八二〇	六、五、一四九	七七、〇〇二四	四五、一八二三					
合計	八一、〇九一	六、一、六七	八二、四〇	五四、五八					

一、七、大正十一年 壯丁身長體重比較表

町村名	種目	進學	正	成績	進學	正	成績
萩	七、八、四四一八	六、七、六一六	八三、八〇一二	五四、八四一五			
椿	七、四、〇一二五	五、三、二九二〇	七七、六七二三	五九、五八七			
山田	九三、一八一	九二、〇五一	九二、二二一	六八、八四二			
三見	七五、〇〇二四	六五、二五八	八一、二五一七	五六、〇〇一一			
明木	八八、七一六	五六、九四一八	八八、九七三	五七、八一〇			
佐並	九二、八六二	八九、一一二	九一、二五二	五五、七八一三			
川上	九一、六七三	八四、〇九三	八五、一九八	七七、〇六一			
篠生	八三、五一八	五七、一三七	八二、六五四	五〇、九八一			
生雲	七〇、三一二六	五五、〇〇一九	七七、九四一〇	五四、四七一六			
地福	七六、六七二二	五二、四四二一	八七、〇四四	五〇、五四二〇			
德佐	八五、八五七	四九、二九二五	八三、三三三	三九、四四二六			
嘉年	八七、九四一九	五九、七二二四	八五、三二七	六〇、六五五			
高保	六八、九七二七	八一、四七四	七七、七八二一	六六、一九三			
吉部	八二、〇〇一四	四九、四〇二三	八〇、六八一九	六二、七五四			
福川	八一、六三一五	五〇、三一二二	八五、五八六	四八、六二二一			
紫井	八二、六九一一	五七、九四一六	八〇、九五八	三七、七四二七			
大井	八〇、〇〇一七	六七、五〇七	八五、一六九	五九、八九六			

一六、壯丁進學歩合及成績歩合表 (大正十一年)

